

道標ない旅 考えて行動できる人

～自立・創造・しなやかな心～



令和5年度 第7号
2023.6.8発行
葉山町立南郷中学校
校長 益田 孝彦
Tel. 046-875-9494
Fax. 046-876-0684

<https://www.town.hayama.lg.jp/nangou/index.html>

◆◆ 6/6の朝の集いに山梨町長が来校され、生徒に呼びかけてくださいました。 ◆◆



朝の集い全校集会を実施しました。他学年より一足早く体育館に入場整列を終えた2年生生徒は、昨年度に引き続き「葉山エシカルアクション」に目を向けて学習を継続しています。山梨町長からは、「皆さんがエシカルアクションに目を向けていることに感謝します。是非町に忌憚の無い意見を寄せて下さい。学校給食も始まり、おいしく食べて下さっていますか？フードロスを防ぐのもエシカルアクションの一環です。是非皆さんでエシカルアクションを推進して行って下さい。」とエールをいただきました。全校が揃った集会では、「中高生議会」への参加を呼びかけていただきました。町の政策・施策決定方法である「代議制民主主義」を経験出来る絶好の機会である「中高生議会」。今までにそこで行われた提案を通し、実際に実現した施策の数々を伝えて下さいました。今年南郷中学校から誰が参加するかはまだ分かりませんが、多くの生徒が興味を持ってくれると良いなと思いました。

◆◆ 全校集会で表彰等行いました。 ◆◆

全校集会では、以下の事を生徒に話しました。「私は4月に入って基本的にマスク無しの生活を送ってきました。それは私が積極的に外したところを見せていかないと、生徒の皆さんはなかなかマスク無しの生活に入れないなと思っていましたからです。一方、昨日県の教頭会に出席した 教頭から、ある市の中学校で、コロナにかかった生徒がいて、その生徒が起源になって、2人の生徒が感染し、次の段階で修学旅行目前の学年リーダーと3年担任が感染し修学旅行に参加できなかったということがあったため、生徒たちに今一度手洗いうがいをしっかりするよう伝えて下さいという伝言がありました。この報告を受けて、今日今年度初めてマスク姿で皆さんの前に立っています。初めての修学旅行を目前にした3年生を応援する意味で、私自身がとれる手段を選択した結果です。学校教育目標が、『考えて行動できる人』になりました。皆さんも、3年生を応援する気持ちで、例えば発熱や体調不良を自覚していたら無理して登校しないなど、『考えて行動』して3年生の修学旅行を応援してあげてください。」と伝えました。

<表彰は以下の通りです>

- ・ 逗葉地区バドミントンシングルス優勝 女子シングルス準優勝
- ・ 逗葉地区優勝 横須賀ブロック第3位 女子バレーボール部 (県大会出場 ベスト32)
- ・ 逗葉地区第3位 男子・女子バスケットボール部 優秀選手
- ・ 卓球部 ブロック予選 第5位 県大会出場決定
- ・ 陸上部 6/4 県通信陸上湘南地区予選大会 1年 1500m 第1位
- ・ 内閣府防災ポスターコンクール 入選

◆◆ PTA 主催高校説明会が開催されました。 ◆◆



生徒の部活動を中止するような天候でしたが、無事説明会を終える事が出来ました。私学は横須賀学院高校、専門学科として横浜市立横浜商業高校、総合学科として横須賀市立横須賀総合高校、普通科として県立大船高校の先生方からご説明を受けました。時間通りに自校のことにとどまらずその特徴をお話しいただいて、大変参考になりました。ご準備いただいた PTA の皆

様、そして来校いただいた先生方に心より感謝申し上げます。

なお、全くの別件ですがその日視聴覚室前の廊下で、写真の鍵の落とし物がありました。保護者の方か、生徒の可能性が高いと思っています。心当たりの方は校長までお問い合わせください。



◆◆ ヘルメットの役割をしっかりと捉えておきましょう。 ◆◆

私から見る限り、南郷中学校生は、その自転車通学においてヘルメットをきちんと装着しているなど感じています。

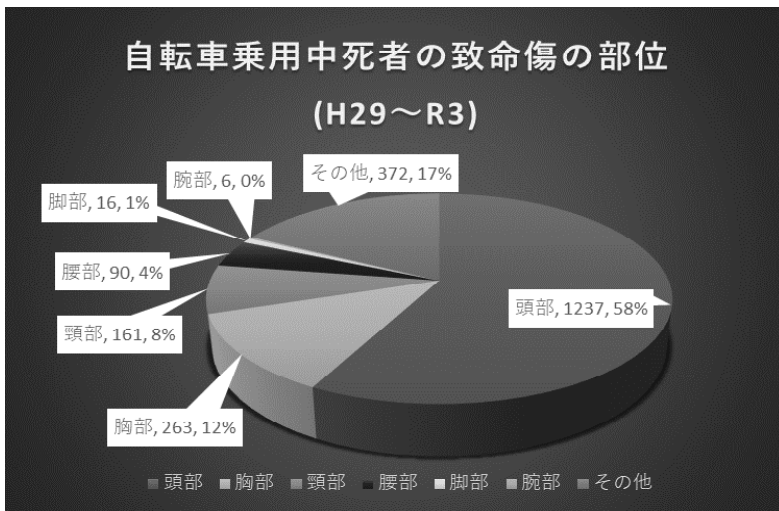
さて、左の警察庁統計資料のグラフから、平成 29 年から令和 3 年までの 5 年間で自転車事故で亡くなった方が、2145 人いらっしゃる事が合計すると分かります。

そして自転車事故で亡くなった方の、約 6 割が頭部に致命傷を負っていることが分かります。

では、自転車事故において、ヘルメットの着用の有無で、命はどのくらい守られるのでしょうか？

「ヘルメット着用状況での致死率」（平成 29 年～令和 3 年）というデータがあったので紹介すると以下の通りです。自転車事故は、年間で 8 万～9 万件近く起こります。その中で死亡事故にまで繋がる件数が年間 400 件近くです。致死率は $400 \div 80000 = 0.005$ （約 0.5%）と見積もられます。この致死率はヘルメットの有無で多少でも違うのでしょうか？気になるところですよ。

「着用して死に至ったのは 0.26%。着用していなかったのが 0.59%」なんだそうです。数値に 2.2 倍の差があるのです。命に関わるこの差は見逃せません。年間 9 万件近くある自転車事故、それ自体心配で、通学においては十分注意してもらいたいのはもちろんですが、ヘルメットという自衛手段はしっかりとってほしいと願うばかりです。



追伸) 着用が努力義務となっています。この文章は地域の方全てに受け止めていただきたく思います。

◆◆ バス乗車マナーの向上 「考えて行動できる人」 ◆◆

自転車同様本校の重要な交通手段であるバス利用ですが、とても残念なことに、バス利用の地域の方から、南中生のバス乗車マナーについてのお電話がありました。南郷中生徒の利用マナーについて反省に繋げてほしいと思いました。友達と乗車中、話が弾んでしまうと、仲間内のノリだけに浸ってしまい、周囲の方への影響や、周囲の方にどう映っているかを忘れてしまいます。仲間同士で反省を活かし、「席を譲るべき人がいないか」まで気を配るくらいの余裕を持って、マナーの向上に繋げてほしいと願います。